



## ●追加ルール

## 潤い

イメルダ・フォン・ドラクの神子を持つ特殊な状態の一種です。†真紅の潤い†が†我こそ紅月が化身†のギフトを使用することで獲得できます。セッション開始時の【潤い】は0点になります。【潤い】が1点以上あるPCは、いつでも【潤い】を好きなだけ消費することができます。【潤い】を1点消費するたびに、自分以外の好きなキャラクター1人の【生命力】を1D6点回復するか、黒の領域にあるインガ1つを取り除くことができます。

## † †

短剣符(†)でくられた用語は、ドラクルージュ神群の親神ギフトであることを表します。

## ●親神との関係

イメルダ・フォン・ドラクの神子は、騎士、もしくはドラク家の騎士と呼ばれる。イメルダは、美しく優雅な者、勇敢な者、自らを楽しませてくれる者の中から、自分が見こんだものを、その神子とする。彼女は自らの子をあけすけに慈むことはしないが、その愛は深く、やや独占欲が強い。

## &lt;&lt;このデータについて&gt;&gt;

- ▶このデータは「神話創世RPG アマデウス」のイベント特典用の特別データです。使用の際は、事前にゲームマスターの許可を取るようにしてください。
- ▶このデータはサポートアプリ「アマデウスツールキット」のサポート対象外です。

## リアクション表 ID6

1	ドラクの子なら自らを律しなさい。
2	いつかきっと、あなたの虚ろを埋めてくれる人が現れるはずー。
3	貴卿の輝きこそ、真祖が直系である証し。
4	よくってよ、存分に讃えなさい。
5	あなたのその表情、覚えがあるわ。私も昔はそうだった……。
6	それにしても、思い切ったことをしましたのね。

## GIFT from IMELDA VON DRAC

## †漆黒の渴求†

分類 常駐 条件 黒

判定 なし

タグ 精神

**効果** すべての領域のなかで黒の領域のインガの数が増え、自分が判定のサイコロを振った直後に使用できる。黒の領域にインガを1つ配置して、その判定に使用したサイコロをすべて振り直す。

騎士の魂を焦がす負の情念。墮落の危険とひきかえの危険な力。

## GIFT from IMELDA VON DRAC

## †真紅の潤い†

分類 補助 条件 赤

判定 なし

タグ 精神

**効果** 自分の誰かに対するプラスの【想い】が上昇したときに使用できる。自分は【潤い】を1点獲得する。

騎士が求める誇りと癒し。口づけや抱擁によって得ることができる。

## GIFT from IMELDA VON DRAC

## †我こそ紅月が化身†

分類 補助 条件 黒赤赤

判定 なし

タグ 月、光

**効果** 自分が判定にスペシャルになったときに使用できる。黒の領域にインガを1つ配置するか、自分の【生命力】を1D6点消費して自分は【潤い】を1点獲得する。

ドラクの血統の者が放つことができる真紅の夜の輝き。



ようこそ、紅月に誓いし騎士。優美絢爛たる舞踏会へ――



ドラクルージュ神群(配布特典)

竜旗卿・ドラク家の領主  
イメルダ・ドラク  
フオン・ドラク

権能：夜、騎士、支配  
神性武器：直剣

武勇 B  
技術 C  
頭脳 B  
霊力 A  
愛 B  
日常 C

龍の名を持つ高貴なる血統。偉大なる真祖の直系にして、約束されし支配者の一人。可憐なる少女の姿のままで、永き夜を生き続けた彼女の心の裡は、その手首へのくちづけを許されし者のみ、垣間見ることが出来るだろう。